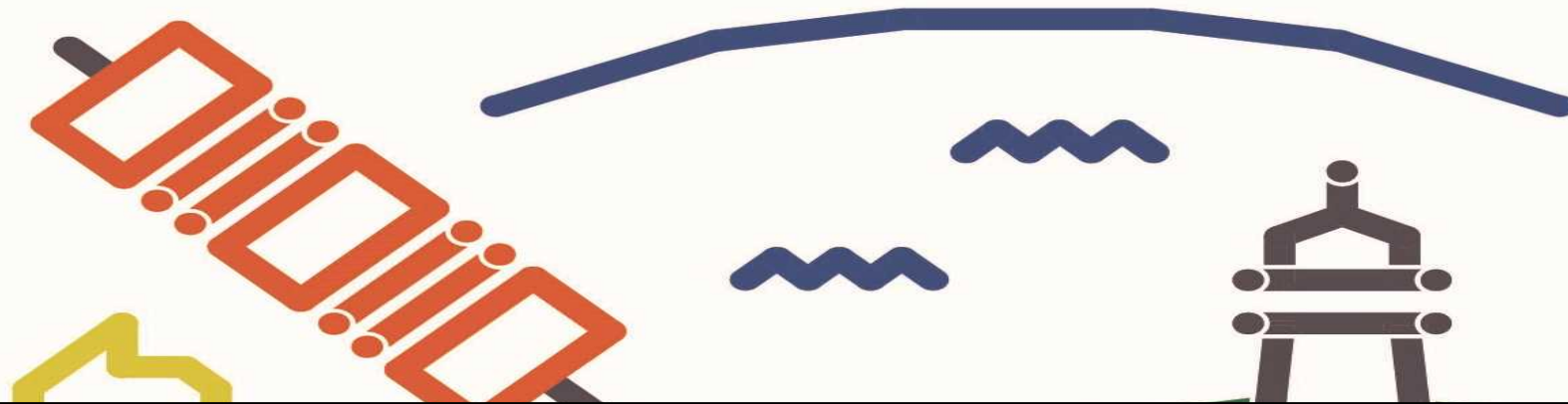
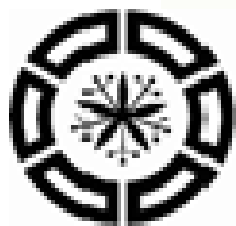


●それぞれの考え方の比較（メリット・デメリットなど）

	これまでの適正配置の考え方 (適正規模を目指す統廃合)	新しい考え方 (義務教育学校など)	現状維持の考え方 (現小中学校の枠組を維持)	柔軟な考え方 (考え方の複合)
学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多人数による学校運営が可能 ・ 児童生徒数減少の場合に更に統廃合が必要 ・ 中学校では桜蘭中以外は、適正規模維持（1学年4学級以上）は困難 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ある程度の児童生徒数減少に対応可能 ・ 複式学級まで減少した場合に学校運営が困難（特色ある学校運営は可能） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少人数の場合には、特色ある学校運営が可能 ・ 児童生徒数の減少状況により、教育活動が困難。部活動数も縮小。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内でも将来を含む児童生徒数は、地域によってまちまちであることから、1つの考え方に限定せずに、様々な考え方を持つことにより、その時々状況に応じて、子どもたちにとって最適な選択が可能となる。
教員配置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 加配の要請など、これまでと同様の教員確保の取組を継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校長1名で教員配置が増加 ・ 原則小中免許併有のため教員確保対策が必要（特例有） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少人数の場合に教員数も減少 ・ 校長・教頭が授業担当など。 ・ 免許外の教科指導が発生。 	
教員の働き方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 義務教育学校との比較では、教員1人が担当する授業時数は多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員の配置数が多くなり、小中の乗り入れ授業等により、教員1人が担当する授業時数が減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒数の減少により、教育1人が担当する授業時数は増加 	
教職員の連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中連携により定期的に情報共有に努めるが限界がある。 ・ 小中それぞれの校長の経営方針があり、連携には限界がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同じ校舎、1つの職員室の場合に情報共有・共通認識・共通行動が実現可能。 ・ 校長のリーダーシップは発揮しやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状の小中連携により定期的に情報共有に努めるが、教員数の減少により、連携が希薄化する恐れがある。 	
英語等の教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中連携によるが、授業時数に余裕がないと英語等の乗り入れ授業は難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中教員の乗り入れ授業により、義務教育の早期から英語教育等に力を入れられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中連携によるが、教員数の減少により英語等の乗り入れ授業は難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内どこにいても、同じ教育環境を維持することが理想であるが、地域ごとに、異なる学校運営になり、場合によっては、地域間の格差につながる可能性はある。 ・ 学校形態により、保護者が学校を選択することにつながり、人気のない地域の少子化が加速したり、人気のある地域の学校施設が手狭になったりする可能性はある。
教科担任制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の高学年まで ・ 教員不足、自由度は低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の低学年まで可能 ・ 学校ごとに自由度が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少人数の場合は、教員不足、自由度は低い。 	
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中での学習接続が不十分な面もある。 ・ 競争原理が働く 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9年間を見通した学習、複数指導・専門性の高い指導が可能 ・ 競争原理が働かない可能性（少人数の場合） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少人数の場合は、状況により丁寧な授業が可能 ・ 競争原理は人数による。 	
不登校対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの対策を継続 ・ 中1ギャップは別途対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中1ギャップの軽減 ・ それを原因とする不登校減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少人数の場合には、きめ細やかな対応可能 ・ 中1ギャップは別途対策 	
いじめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの対策を継続 ・ 定期的なクラス替により、いじめ解消が期待できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全世代の教職員が1年生から9年生まで見ることで多くの気づきが期待できる。 ・ クラス替ができない場合に問題解決が困難な場合も。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少人数の場合には、きめ細やかな対応可能 ・ クラス替ができない場合に問題解決が難しいケースも想定される。 	
人間関係力 コミュニケーション力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人数が多い中での役割分担など、協調性、社会性の向上が期待できる。 ・ 小学6年生は最高学年として自覚を持ち、中学校進学で環境が大きく変わるにより対応力が培われる。 ・ 一方で、小学校から中学校へのギャップにより適応できない生徒がいる。 ・ 高校進学時も同じ中学の生徒多く、関係性構築しやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 低学年の世話などにより精神的な発達を期待できる。 ・ 生徒会や多年代交流により協働力、社会参画力の向上が期待できる。 ・ 小学6年生の年代のリーダー性の育成が難しい。 ・ 8・9年生が学校全体の上級生として負担感を抱く。 ・ クラス替えができないことで人間関係の固定化 ・ 少人数の場合には、高校進学時に生徒の多さに馴染めないケースも。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少人数の場合には、人間関係が固定化 ・ 多人数の場合には、役割分担など、協調性、社会性の向上が期待できる。 ・ 小学6年生は最高学年として自覚を持ち、中学校進学で環境が大きく変わるにより対応力が培われる。 ・ 一方で、小学校から中学校へのギャップにより適応できない生徒がいる。 	

●それぞれの考え方の比較（メリット・デメリットなど）

	これまでの適正配置の考え方 (適正規模を目指す統廃合)	新しい考え方 (義務教育学校など)	現状維持の考え方 (現小中学校の枠組を維持)	柔軟な考え方 (考え方の複合)
自尊感情	<ul style="list-style-type: none"> ・大人数の中で1人1人の役割は小さくなりがち ・教員の力量による側面が強くなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多学年相互交流などの役割等により、自分の居場所が明確となり自尊感情の醸成につながる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数の場合、役割や居場所を作りやすく、自尊感情の醸成につながる。 	
部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒数が多く、団体競技、吹奏楽など、単独で多くの種類で実施可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数の場合に、団体競技、吹奏楽など、単独での実施は難しい。 ・小学校教諭も部活動に参加が可能 ・小学校高学年も部活動参加が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数の場合、多人数の場合により、左記を参照 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の枠を超えたいわゆる合同部活実施の可能性
地域との関係	<ul style="list-style-type: none"> ・校区が広くなると、地域との関係性が希薄になる。 ・学校からの距離が遠くなることで、相互の顔が見えない状況となり協力関係が薄れる。 ・コミュニティスクールの枠組と地域との連動が難しくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ごとに学校を配置することが可能となる。 ・地域、保護者が学校をサポートする関わりが持ちやすい。 ・学校、保護者、地域で目指す児童生徒像など目標の共有等が可能。 ・コミュニティスクールの枠組みによる取組を推進しやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・いままでの地域との関係性を維持することができる。 ・中学校区でのコミュニティスクールの枠組みによる取組を推進しやすい。 ・小中で、目指す目標を共通化が難しい。 	
実現に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が遠くなる地域や、地域に学校がなくなることについて、地域、保護者の理解を得るのが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ地域の小学校と中学校の義務教育学校の場合には、地域、保護者の理解が得られやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の学校を維持するためのコストが他より多額になる。(効率化できない) 	
学校施設整備について	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、中学校での統合の場合に、既存の学校を使用するか、新築するか検討が必要。 ・新築の場合には、費用が増大する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室数が小学校の方が多いため、既存の小学校の校舎に中学校が入るイメージ。 ・特別教室（技術室等）の整備、体育館の増築などが考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の学校を維持しながら、児童生徒数減少への対応など長期的なコストが増大 ・不要スペース（空き教室等）への対応コスト 	
転入転出	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の進度は、どの地域でも概ね学年ごとに同じであるため、転入転出時の影響が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・義務教育学校の場合に、教育課程の進度の前倒しなどが可能となり、転入転出時に履修範囲の違いによる影響が考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の進度は、どの地域でも概ね学年ごとに同じであるため、転入転出時の影響が少ない。 	
P T A 組織	<ul style="list-style-type: none"> ・小中別組織のため、交流することが難しい。 ・合同イベント等も、どちらかの組織に偏りがちになる。 ・役員の固定化を避けられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・組織の1本化で9年間を見通した組織とし、異学年の保護者交流も図られる。 ・長期にわたって役員が固定化する可能性があり、役員交代のルールづくりが必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中別組織のため、交流することが難しい。 ・合同イベント等も、どちらかの組織に偏りがちになる。 ・役員の固定化を避けられる。 	



第6回これからの学校づくり検討委員会



 **murooran**

室蘭が好き。みんなで創る、住み続けたいまち

第3回～第5回迄の 検討委員会協議の振り返り

【課題1】 自分には良いところがあると回答する子どもが少ない

【課題2】 ふるさと室蘭に愛着を持つ子どもが少ない

【課題3】 不登校児童生徒数が、全国に比べて多い

【課題4】 いじめの発生が、今も続いている

それぞれのお立場で、
ご解決に向けた具体策を
協議いただきました。

テーマ①

「自分には良いところがある」と回答する 子どもが少ない

1. 《家庭》子どもたちに役割を与える、目標設定をする、褒める

2. 《学校》小中の連携、毎日の授業で小中の良さを出す、
教科担任制の充実

3. 《地域》地域の行事に参加、「分団」で上級生が下級生の面倒を
見る、スクール児童館に教員が来て情報共有

4. 《全般》認められる経験を積み重ねる、夢を持つ、義務教育学校
で見られる縦割りの重要性

テーマ②

ふるさと室蘭に愛着を持つ子どもが少ない

1. 《家庭》外遊びを通じて地域の良いところを発見、一家団欒の時間を持つ
2. 《学校》小中の先生が小中9年間子どもたちに対して同じベクトルを向く、「むろらん学」の開設
3. 《地域》スクールバスで地域の人が昔話、学校の空き教室に地域の人が入る、地域や企業を見る機会を増やす
4. 《全般》市外へ転出した人が室蘭の良さをアピール

テーマ③

不登校児童生徒数が、全国に比べて多い

1. 《家庭》親が相談できる場所を作る、オンライン教育
2. 《学校》もっと小中の先生が交流する、小学校で専門性の高い先生が授業する、担任以外の多くの先生も子どもを見る
3. 《地域》学校や町会館保護者の悩み相談、町内で大人と子どもが挨拶を交わせることが重要
4. 《全般》学校に行けない日を企業を訪問する日、不登校の追跡調査、不登校に対する価値観の転換が必要

テーマ④

いじめの発生が、今も続いている

1. 《家庭》学校と連携してSNSの使い方に目を配る、メディアのとの接し方を大人が学ぶ
2. 《学校》登校から下校まで先生が目が行き届いた学校、上級生が下級生を見守る環境、授業で人により考え方が違うことを認め合うことを学ぶ
3. 《地域》コミュニティ・スクールを土台に学校と連携
4. 《全般》挨拶をきちんと教えることが大切

まとめ 室蘭市の
「これからの学校教育」
に、求められるもの

【まとめ②】

子ども達のために、校区の
小学校と中学校が、より強く
連携した(一体となった)
教育が必要。

【まとめ①】

子ども達のために、家庭・地
域が参画して、学校とより強
く連携した(一体となった)
教育が必要。

【室蘭市全体で】

小中9年間の
一体となった教育

コミュニティ・スクールの
機能発揮、活性化

地域にある学校を支える組織



自分には、良い所があると自信を持って言えて、

室蘭市教育施策の大綱 教育目標

「一人ひとりが夢を持ち、新たな時代に挑戦する力、生きる力を育む」

学校課題を解決するために
小中学校が行うもの

小中一体の教育

室蘭（地域）が好きだ 増加

小中一体の教育

自分には良いところがある 増加

小中一体の教育

いじめは絶対に許されない

小中一体の教育

人の役に立つ人間になりたい 増加

小中一体の教育

不登校児童生徒在籍率の減少

小中一体の教育

学力の一層の向上

小中一体の教育

家庭・地域が参画し、学校と一体となっていくもの

100校区
コミュニティ・スクール

200校区
コミュニティ・スクール

300校区
コミュニティ・スクール

400校区
コミュニティ・スクール

500校区
コミュニティ・スクール

600校区
コミュニティ・スクール

700校区
コミュニティ・スクール

室蘭市学校教育の土台として行うもの



I ふるさと室蘭に、愛着と誇りを持つ教育 II ふるさと室蘭で、共に生きる教育

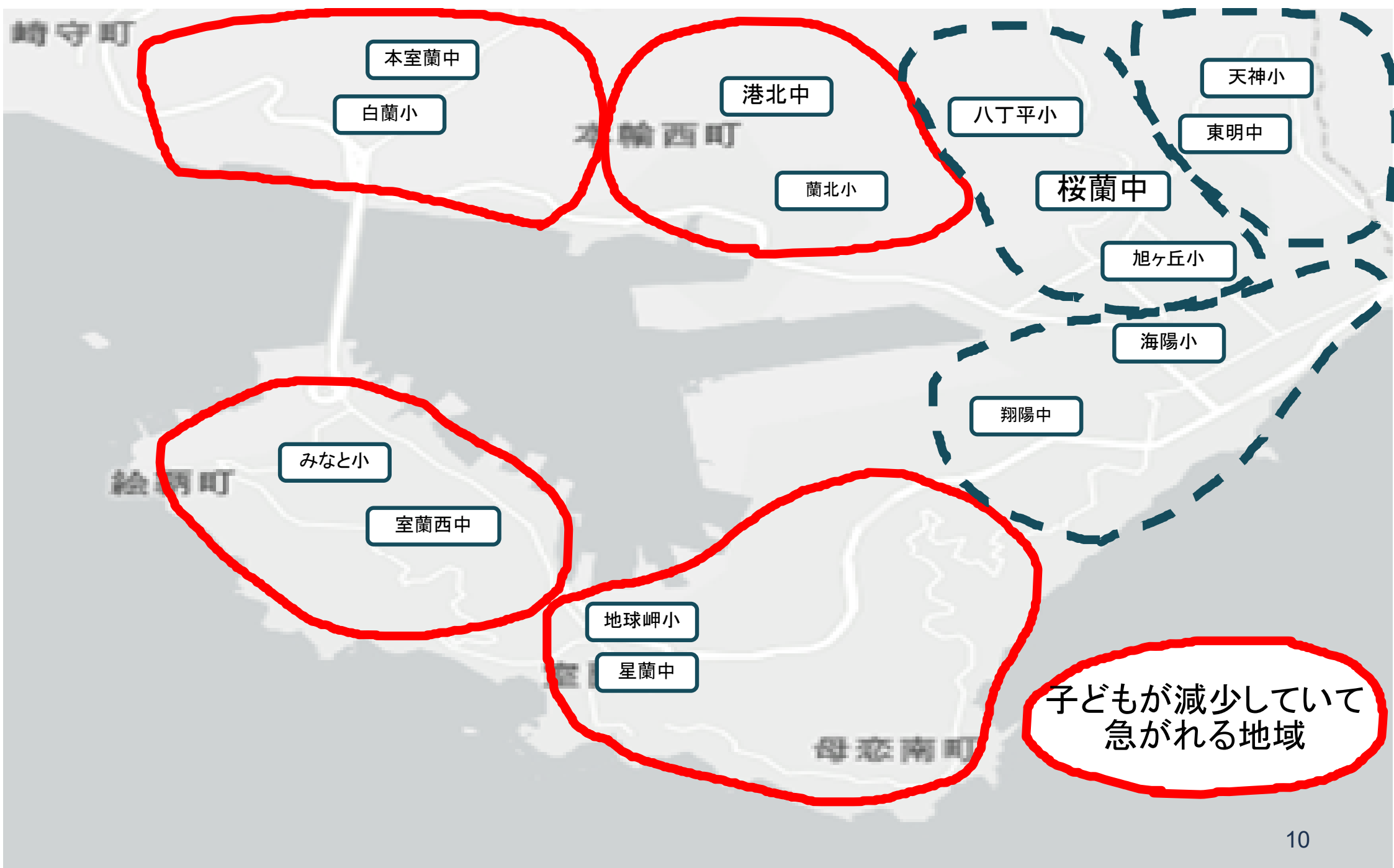


- ・室蘭が好き
- ・室蘭で頑張りたい、輝きたい
- ・室蘭に住み続けたい

本日から、ご協議いただきたいこと

児童生徒数が減少する地域での

「これからの学校の形」



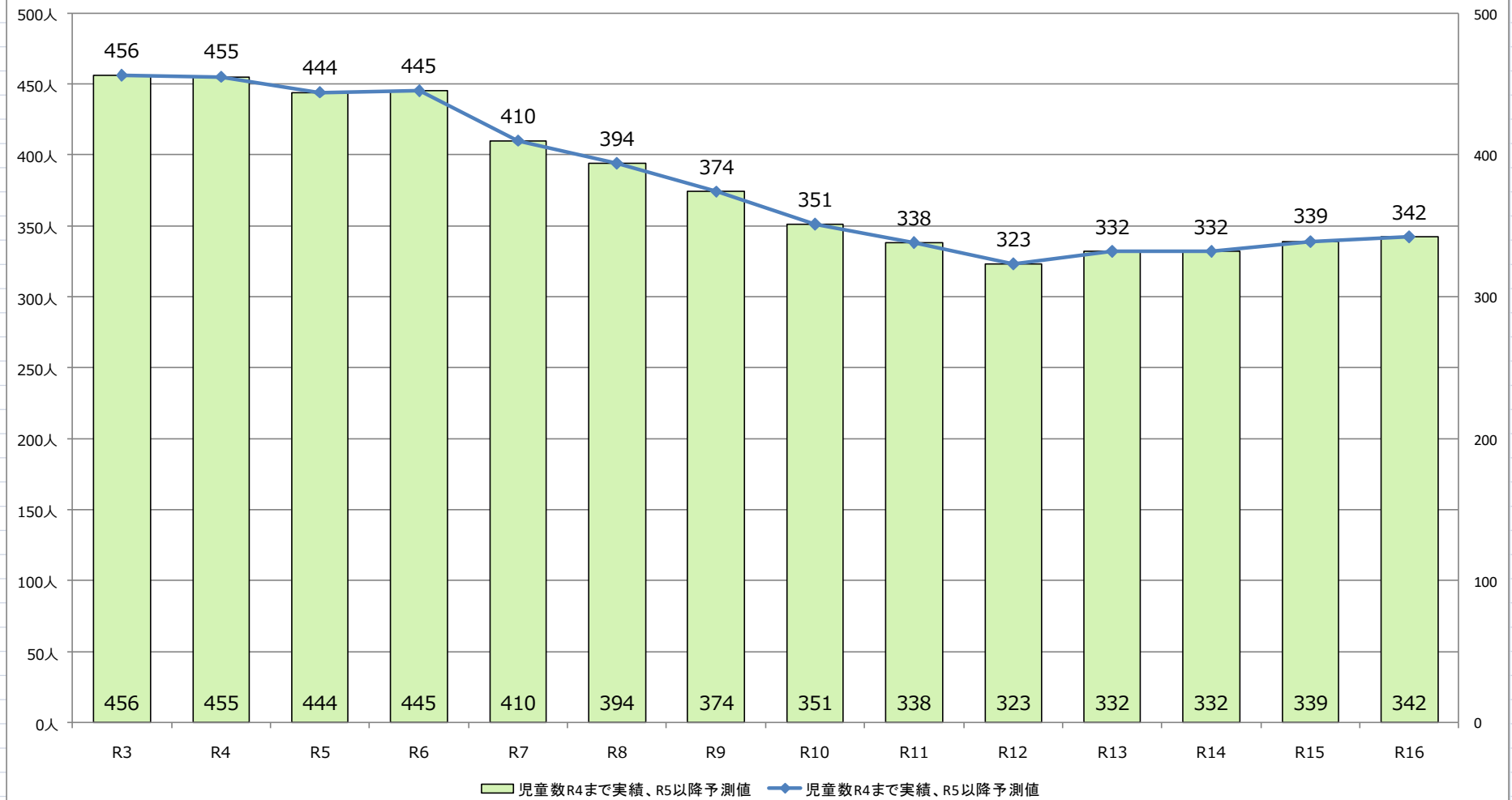
子どもが減少していて
急がれる地域

考え方として

- 1, これまでの適正配置計画の考え方
- 2, 新しい考え方(義務教育学校など)
- 3, 現状維持の考え方
- 4, 一つの考え方に縛られず、地域事情等に合わせた柔軟な考え方
- 5, その他

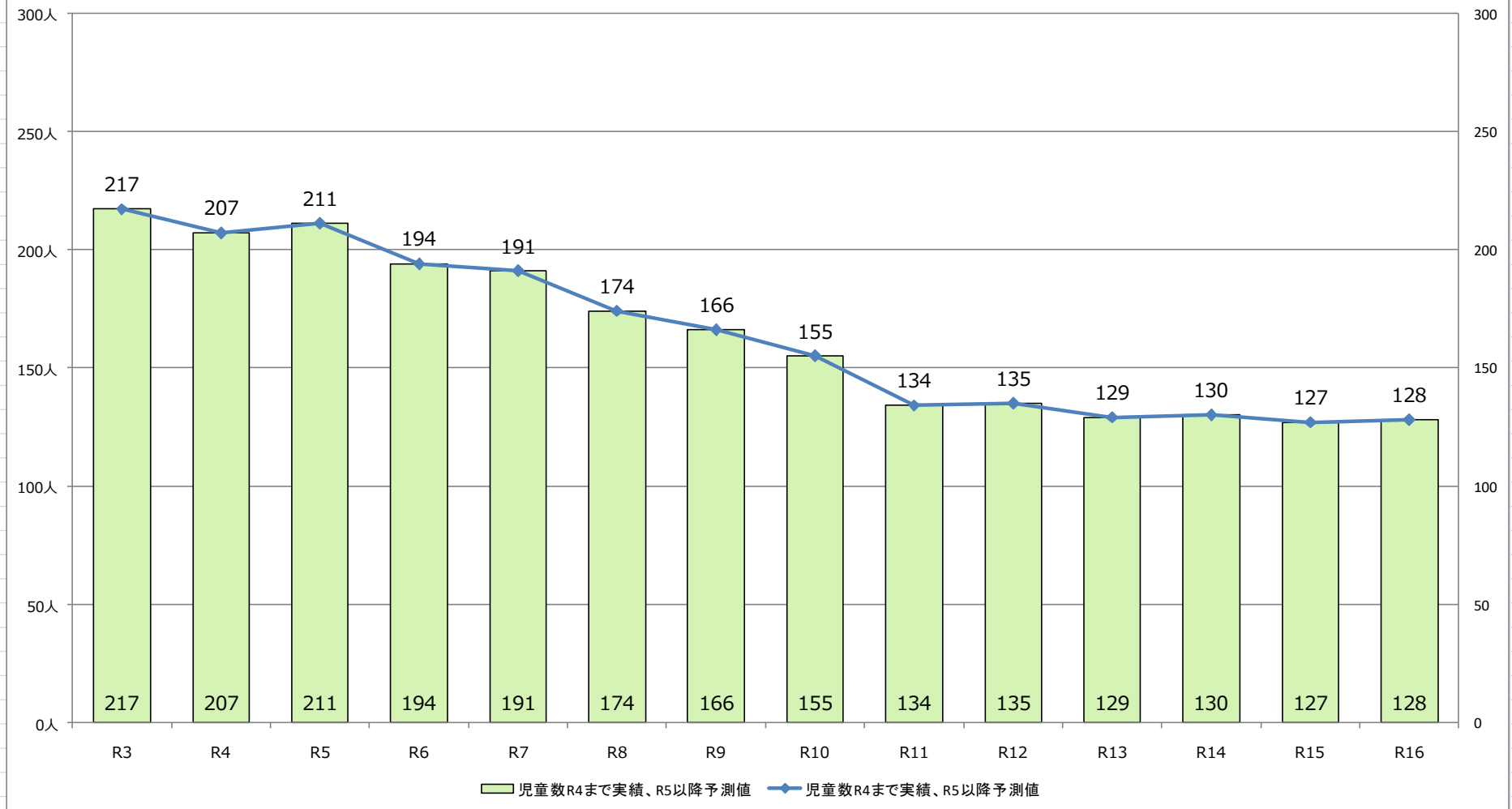
みなと小 (H27. 4開校)

R3.5	R3			R4			R5			R6			R7			R8			R9			R10			R11			R12			R13			R14			R15			R16					
	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR									
1年	69	3	2	70	4	2	73		3	74		3	49		2	56		2	48		2	51		2	60		2	59		2	58		2	56		2	55		2	54		2			
2年	63	6	2	65	3	2	70	4	2	73		3	74		3	49		2	56		2	48		2	51		2	60		2	59		2	58		2	56		2	55		2	54		2
3年	80	3	3	67	5	2	65	3	2	70	4	2	73		3	74		3	49		2	56		2	48		2	51		2	60		2	59		2	58		2	56		2	54		2
4年	69	2	2	80	4	3	67	5	2	65	3	2	70	4	2	73		3	74		3	49		2	56		2	48		2	51		2	60		2	59		2	58		2	56		2
5年	80	5	3	71	2	2	80	4	3	67	5	2	65	3	2	70	4	2	73		3	74		3	49		2	56		2	48		2	51		2	60		2	59		2	58		2
6年	72	4	2	79	5	2	71	2	2	80	4	3	67	5	2	65	3	2	70	4	2	73		3	74		3	49		2	56		2	48		2	51		2	60		2	59		2
小計	433	23	14	432	23	13	426	18	14	429	16	15	398	12	14	387	7	14	370	4	14	351	0	14	338	0	13	323	0	12	332	0	12	332	0	12	339	0	12	342	0	12			
合計	456	{5}		455	{5}		444	{5}		445	{5}		410	{5}		394	{5}		374	{5}		351	{5}		338	{5}		323	{5}		332	{5}		332	{5}		339	{5}		342	{5}				



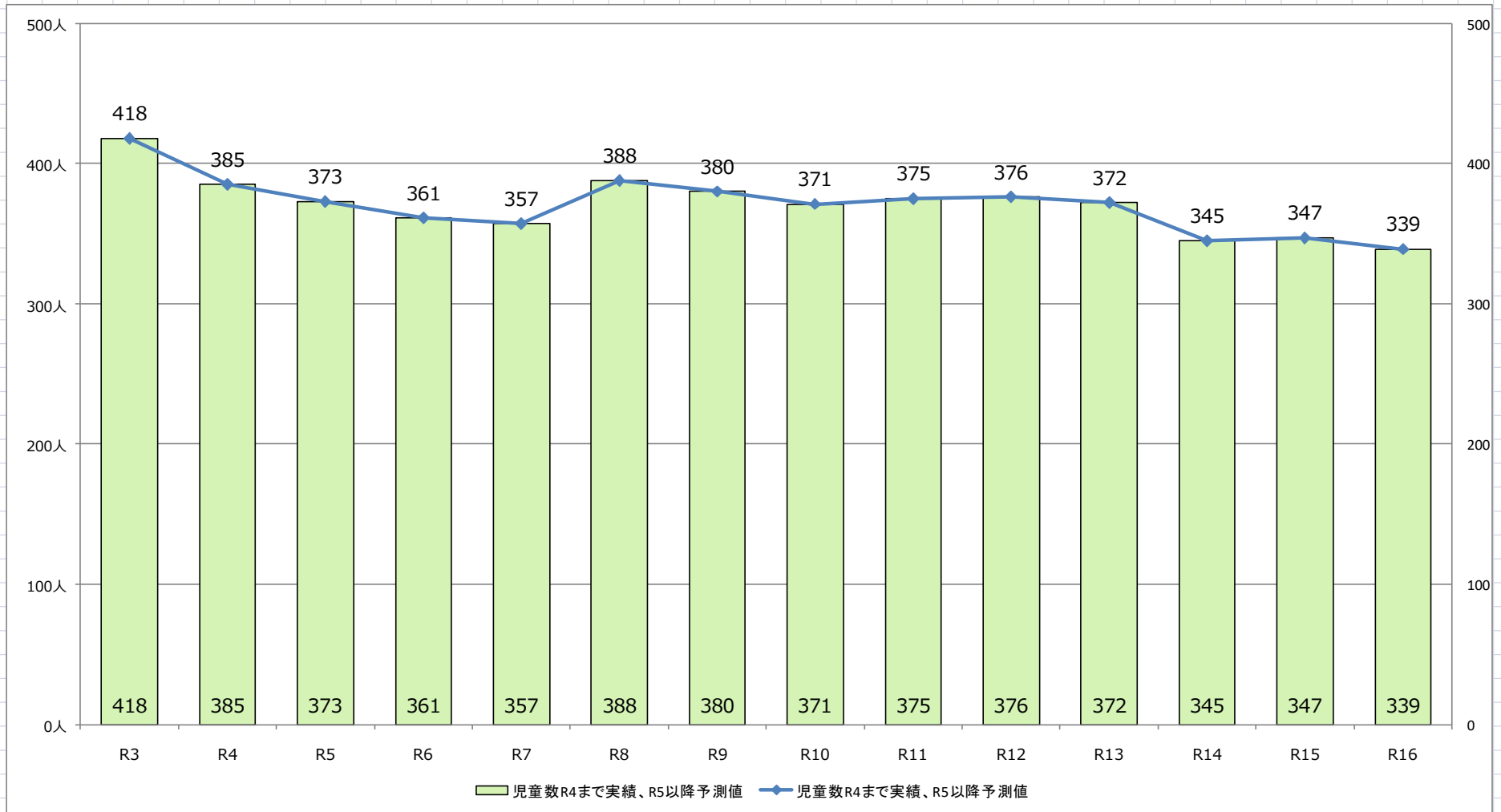
地球岬小 (H19. 4開校、R3.4天沢統合)

R3.5	R3			R4			R5			R6			R7			R8			R9			R10			R11			R12			R13			R14			R15			R16					
	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR									
1年	27	1	1	26	4	1	44		2	21		1	28		1	20		1	23		1	19		1	23		1	22		1	22		1	21		1	20		1	20		1			
2年	35	3	1	29	2	1	26	4	1	44		2	21		1	28		1	20		1	23		1	19		1	23		1	22		1	22		1	21		1	20		1	20		1
3年	29	3	1	35	2	1	29	2	1	26	4	1	44		2	21		1	28		1	20		1	23		1	19		1	23		1	22		1	22		1	21		1	21		1
4年	34	3	1	28	3	1	35	2	1	29	2	1	26	4	1	44		2	21		1	28		1	20		1	23		1	19		1	23		1	22		1	22		1	22		1
5年	37	2	1	34	4	1	28	3	1	35	2	1	29	2	1	26	4	1	44		2	21		1	28		1	20		1	23		1	19		1	23		1	19		1	22		1
6年	40	3	1	38	2	1	34	4	1	28	3	1	35	2	1	29	2	1	26	4	1	44		2	21		1	28		1	20		1	23		1	19		1	23		1	23		1
小計	202	15	6	190	17	6	196	15	7	183	11	7	183	8	7	168	6	7	162	4	7	155	0	7	134	0	6	135	0	6	129	0	6	130	0	6	127	0	6	128	0	6			
合計	217	{3}		207	{3}		211	{3}		194	{3}		191	{3}		174	{3}		166	{3}		155	{3}		134	{3}		135	{3}		129	{3}		130	{3}		127	{3}		128	{3}				



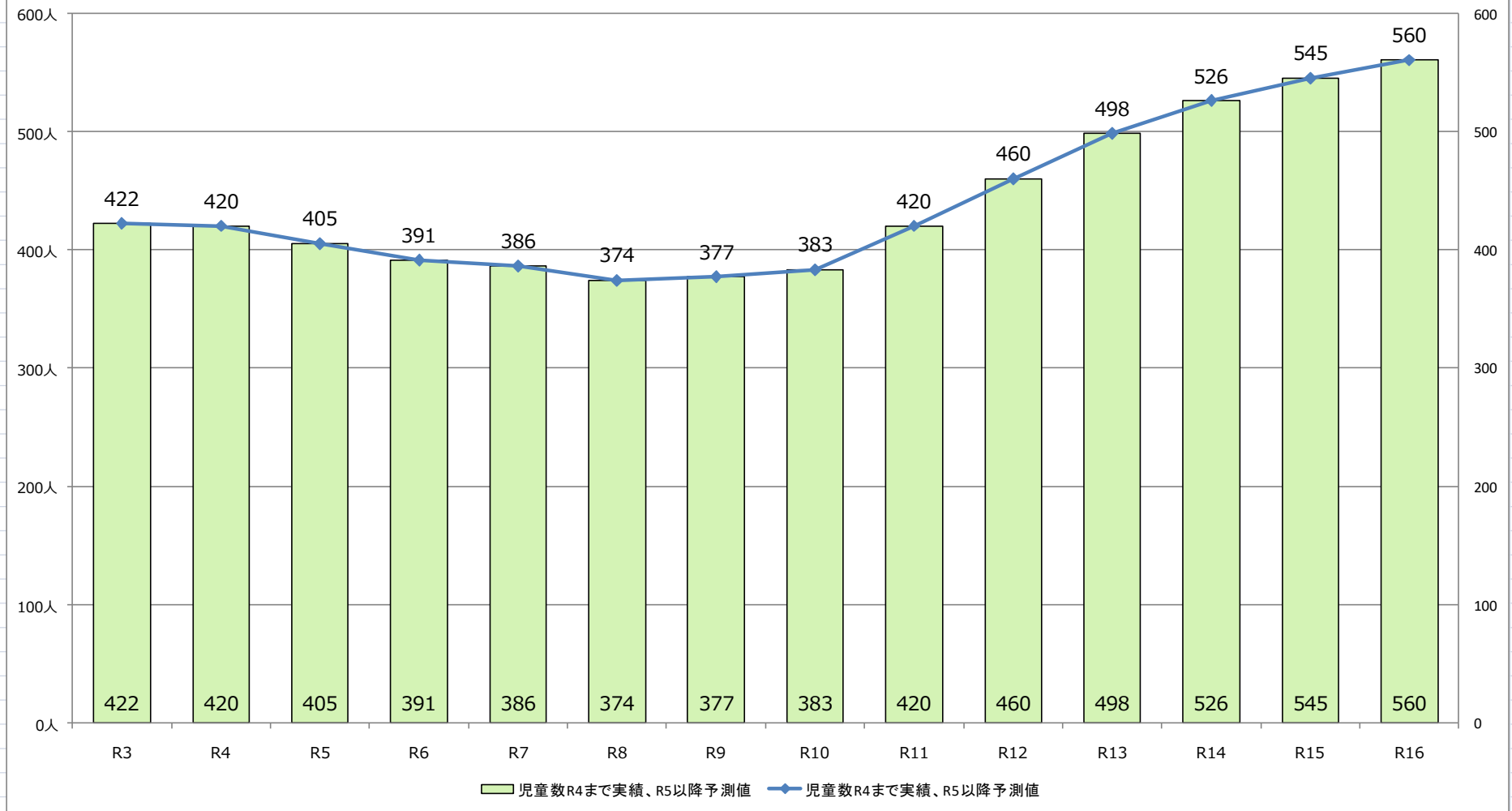
海陽小 (H15. 4開校、R2.4大沢統合)

R3.5	R3			R4			R5			R6			R7			R8			R9			R10			R11			R12			R13			R14			R15			R16		
	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR						
1年	59	4	2	63	6	2	57		2	58		2	62		2	82		3	52		2	60		2	61		2	59		2	58		2	55		2	54		2	52		2
2年	53	3	2	56	4	2	63	6	2	57		2	58		2	62		2	82		3	52		2	60		2	61		2	59		2	58		2	55		2	54		2
3年	68	4	2	48	3	2	56	4	2	63	6	2	57		2	58		2	62		2	82		3	52		2	60		2	61		2	59		2	58		2	55		2
4年	66	6	2	64	2	2	48	3	2	56	4	2	63	6	2	57		2	58		2	62		2	82		3	52		2	60		2	61		2	59		2	58		2
5年	67	1	2	66	4	2	64	2	2	48	3	2	56	4	2	63	6	2	57		2	63	6	2	57		2	63	6	2	57		2	63	6	2	57		2	63	6	2
6年	80	7	3	67	2	2	66	4	2	64	2	2	48	3	2	56	4	2	63	6	2	57		2	63	6	2	57		2	63	6	2	57		2	63	6	2	57		2
小計	393	25	13	364	21	12	354	19	12	346	15	12	344	13	12	378	10	13	374	6	13	371	0	13	375	0	13	376	0	13	372	0	13	345	0	12	347	0	12	339	0	12
合計	418	(5)		385	(5)		373	(5)		361	(5)		357	(5)		388	(5)		380	(5)		371	(5)		375	(5)		376	(5)		372	(5)		345	(5)		347	(5)		339	(5)	



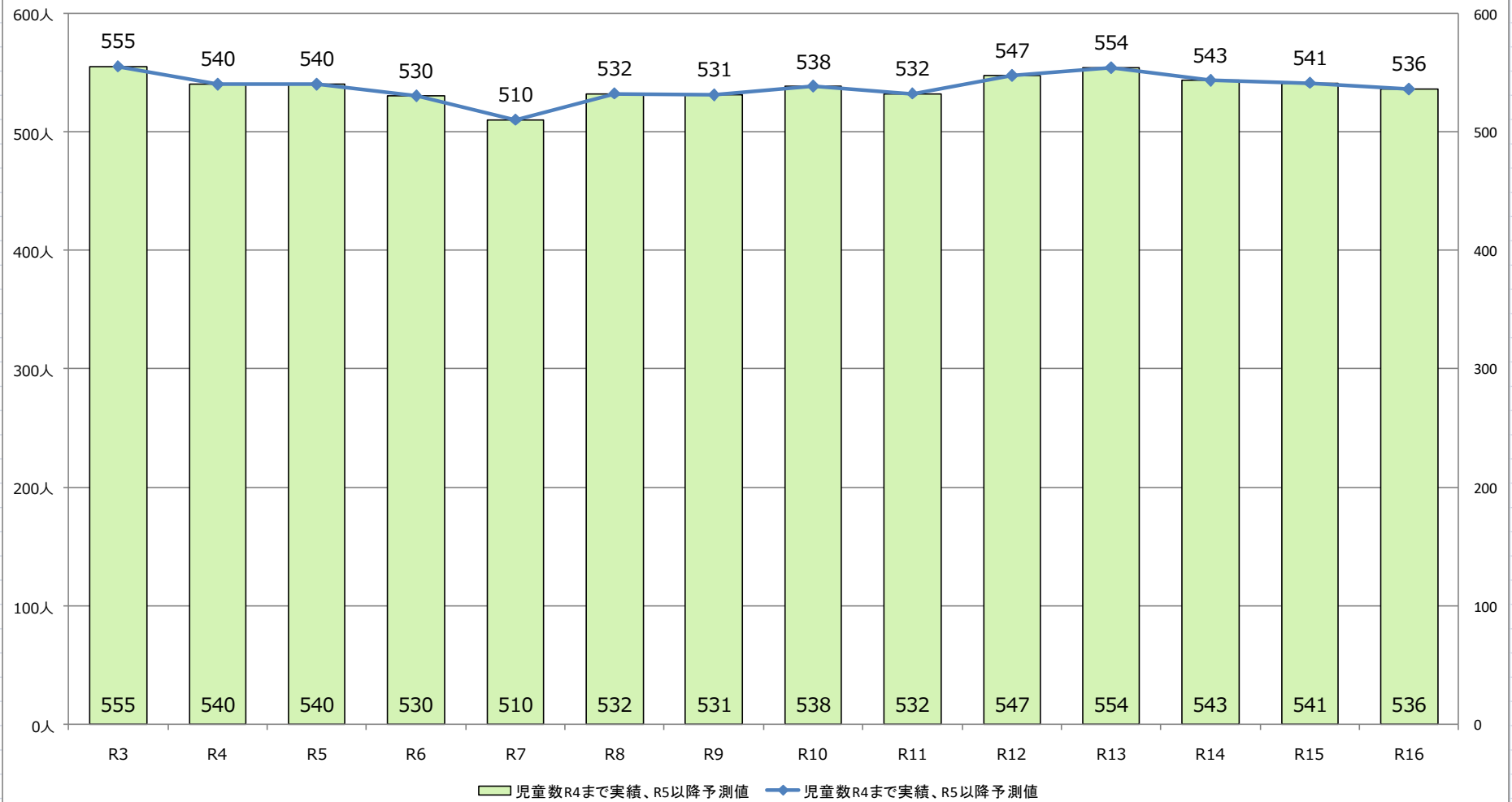
天神小 (R2. 4開校)

R3.5	R3			R4			R5			R6			R7			R8			R9			R10			R11			R12			R13			R14			R15			R16			
	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR							
1年	61	6	2	63	3	2	53		2	59		2	62		2	67		2	70		2	72		3	90		3	99		3	100		3	95		3	89		3	87		3	
2年	78	4	3	60	7	2	63	3	2	53		2	59		2	62		2	67		2	70		2	72		3	90		3	99		3	100		3	95		3	89		3	
3年	61	4	2	73	6	3	60	7	2	63	3	2	53		2	59		2	62		2	67		2	70		2	72		3	90		3	99		3	100		3	95		3	
4年	72	2	2	63	4	2	73	6	3	60	7	2	63	3	2	53		2	59		2	62		2	67		2	70		2	72		3	90		3	99		3	100		3	
5年	64	3	2	70	3	2	63	4	2	73	6	3	60	7	2	63	3	2	53		2	59		2	62		2	67		2	70		2	72		3	90		3	99		3	
6年	66	1	2	65	3	2	70	3	2	73	6	4	2	73	6	3	60	7	2	63	3	2	53		2	59		2	62		2	67		2	70		2	72		3	90		3
小計	402	20	13	394	26	13	382	23	13	371	20	13	370	16	13	364	10	12	374	3	12	383	0	13	420	0	14	460	0	15	498	0	16	526	0	17	545	0	18	560	0	18	
合計	422	[3]		420	[5]		405	[5]		391	[5]		386	[5]		374	[5]		377	[5]		383	[5]		420	[5]		460	[5]		498	[5]		526	[5]		545	[5]		560	[5]		



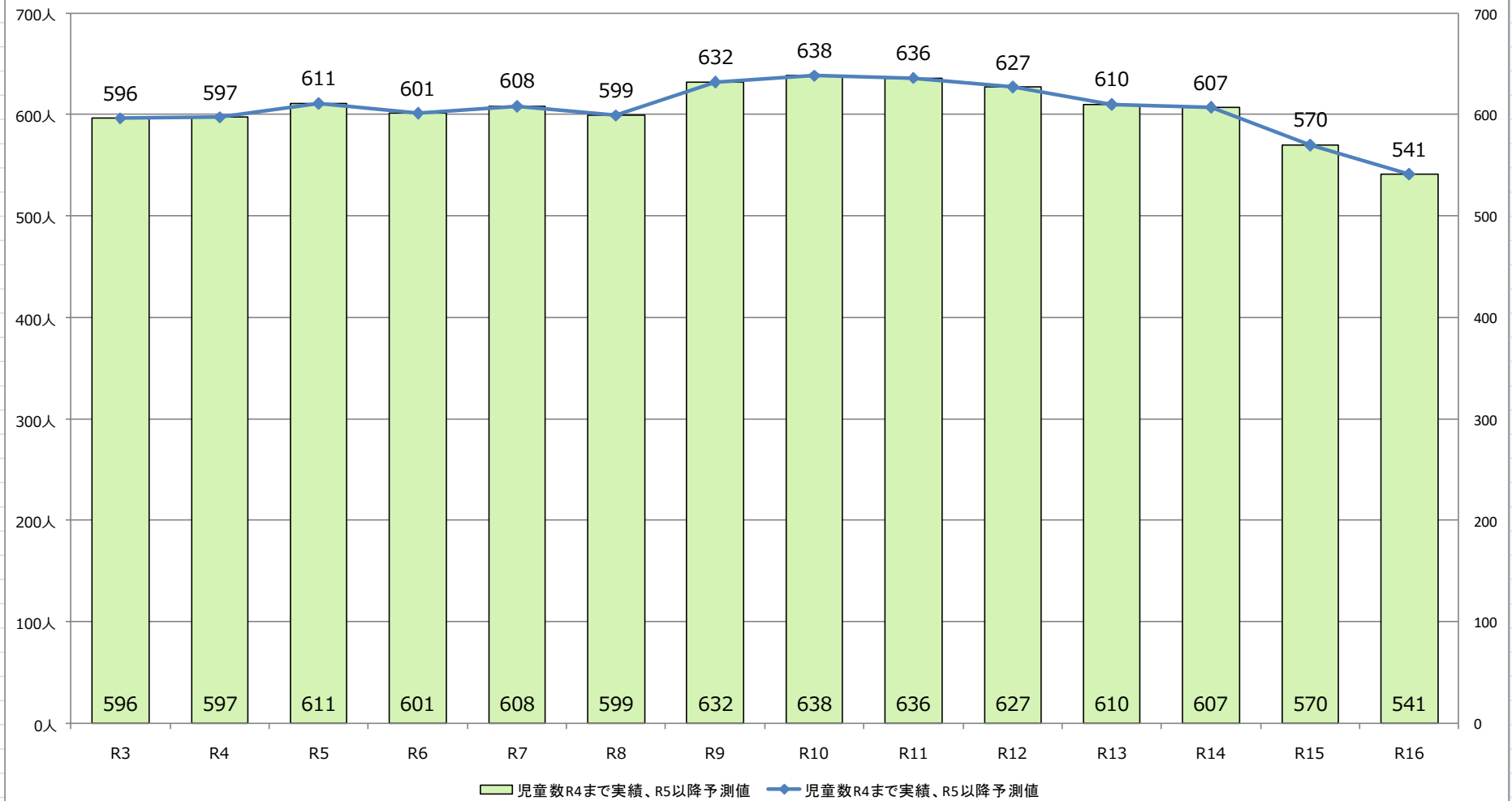
旭ヶ丘小 (H22. 4開校、R2.4知利別統合)

R3.5	R3			R4			R5			R6			R7			R8			R9			R10			R11			R12			R13			R14			R15			R16					
	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR									
1年	87	3	3	73	7	3	99		3	81		3	84		3	99		3	88		3	87		3	93		3	96		3	91		3	88		3	86		3	82		3			
2年	75	4	3	86	3	3	73	7	3	99		3	81		3	84		3	99		3	88		3	87		3	93		3	96		3	91		3	88		3	86		3	86		3
3年	94	6	3	73	4	3	86	3	3	73	7	3	99		3	81		3	84		3	99		3	88		3	87		3	93		3	96		3	91		3	88		3	88		3
4年	89	3	3	97	7	3	73	4	3	86	3	3	73	7	3	99		3	81		3	84		3	99		3	88		3	87		3	93		3	96		3	91		3	96		3
5年	98	6	3	88	3	3	97	7	3	73	4	3	86	3	3	73	7	3	99		3	81		3	84		3	99		3	88		3	87		3	93		3	96		3	96		3
6年	83	7	3	93	6	3	88	3	3	97	7	3	73	4	3	86	3	3	73	7	3	99		3	81		3	84		3	99		3	88		3	87		3	93		3	93		3
小計	526	29	18	510	30	18	516	24	18	509	21	18	496	14	18	522	10	18	524	7	18	538	0	18	532	0	18	547	0	18	554	0	18	543	0	18	541	0	18	536	0	18			
合計	555	[5]	540	[6]	540	[6]	530	[6]	510	[6]	532	[6]	531	[6]	538	[6]	532	[6]	547	[6]	554	[6]	543	[6]	541	[6]	536	[6]																	



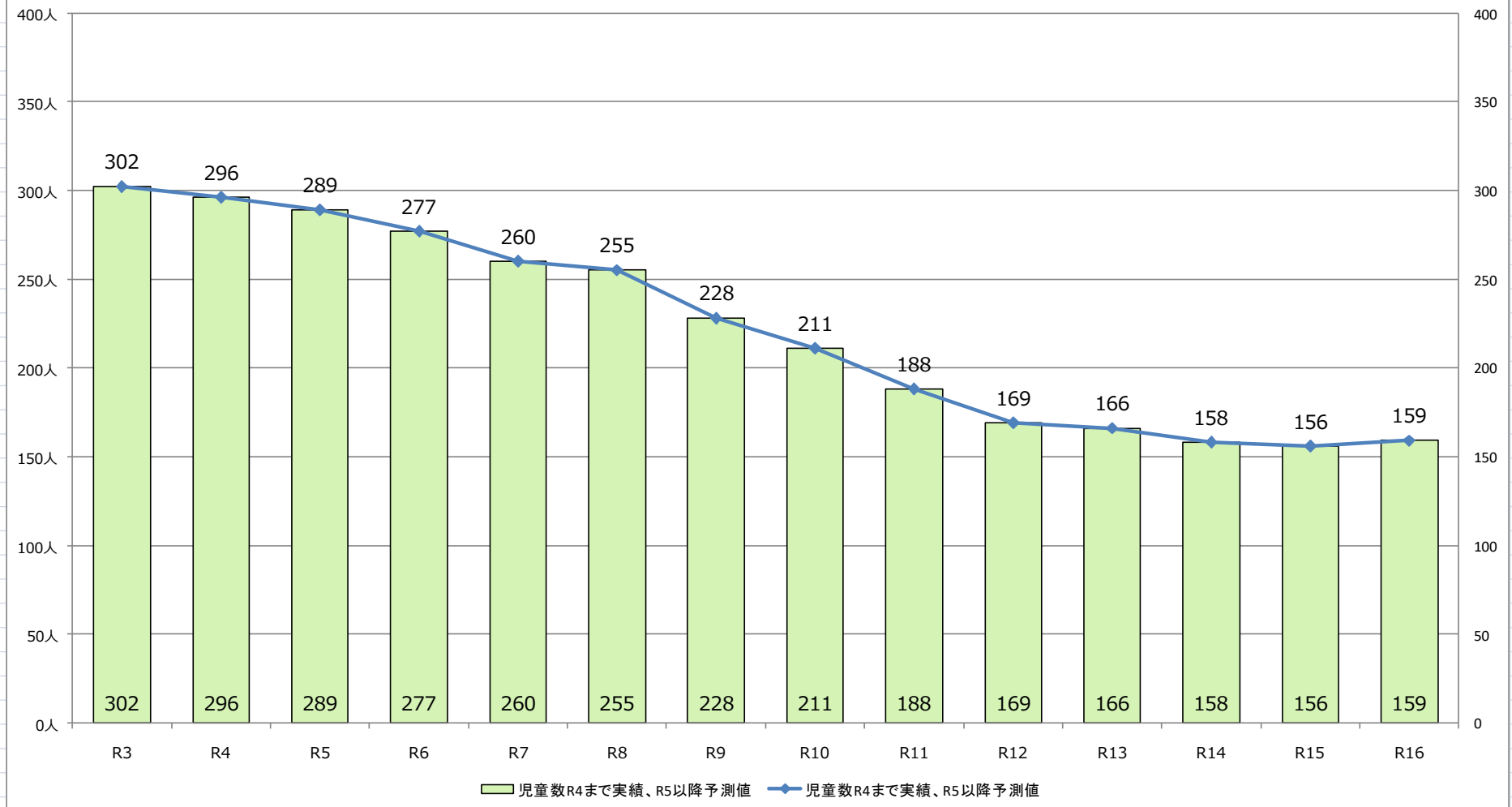
八丁平小 (H9. 4開校)

R3.5	R3			R4			R5			R6			R7			R8			R9			R10			R11			R12			R13			R14			R15			R16		
	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR						
1年	84	2	3	93	5	3	100		3	108		4	112		4	95		3	119		4	104		3	98		3	99		3	95		3	92		3	82		3	75		3
2年	100	5	3	83	3	3	93	5	3	100		3	108		4	112		4	95		3	119		4	104		3	98		3	99		3	95		3	92		3	82		3
3年	104	2	3	99	5	3	83	3	3	93	5	3	100		3	108		4	112		4	95		3	119		4	104		3	98		3	99		3	95		3	92		3
4年	113	5	3	103	2	3	99	5	3	83	3	3	93	5	3	100		3	108		4	112		4	95		3	119		4	104		3	98		3	99		3	95		3
5年	81	7	3	112	6	3	103	2	3	99	5	3	83	3	3	93	5	3	100		3	108		4	112		4	95		3	119		4	104		3	98		3	99		3
6年	88	5	3	80	6	3	112	6	3	103	2	3	99	5	3	83	3	3	93	5	3	100		3	108		4	112		4	95		3	119		4	104		3	98		3
小計	570	26	18	570	27	18	590	21	18	586	15	19	595	13	20	591	8	20	627	5	21	638	0	21	636	0	21	627	0	20	610	0	19	607	0	19	570	0	18	541	0	18
合計	596	[5]		597	[6]		611	[6]		601	[6]		608	[6]		599	[6]		632	[6]		638	[6]		636	[6]		627	[6]		610	[6]		607	[6]		570	[6]		541	[6]	



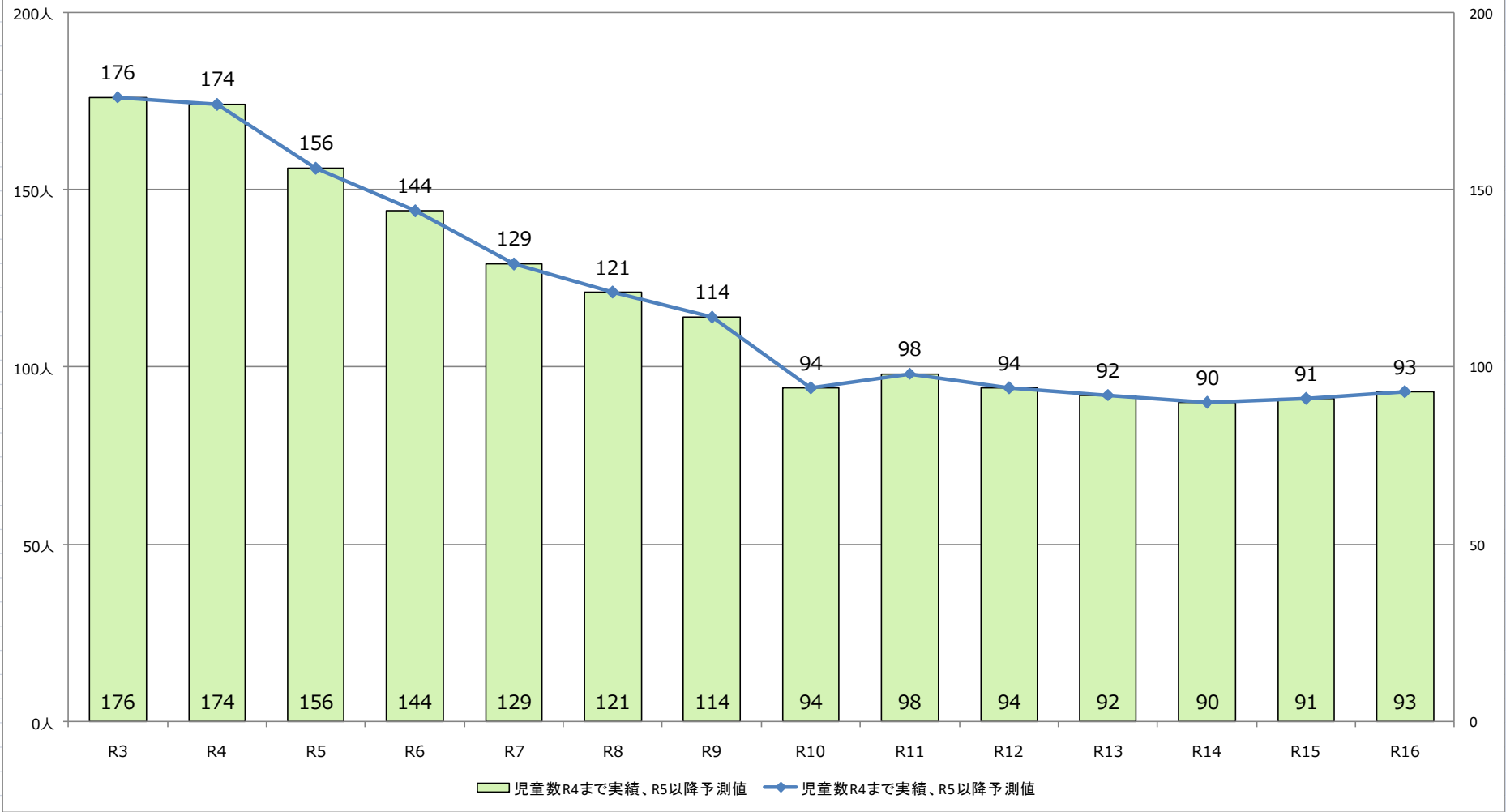
蘭北小 (H28. 4開校)

R3.5	R3			R4			R5			R6			R7			R8			R9			R10			R11			R12			R13			R14			R15			R16		
	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR						
1年	52	2	2	38	1	2	51		2	46		2	30		1	34		1	28		1	22		1	28		1	27		1	27		1	26		1	26		1	25		1
2年	35	3	2	53	2	2	38	1	2	51		2	46		2	30		1	34		1	28		1	22		1	28		1	27		1	27		1	26		1	26		1
3年	42	4	2	35	4	1	53	2	2	38	1	2	51		2	46		2	30		1	34		1	28		1	22		1	28		1	27		1	27		1	26		1
4年	57	3	2	44	3	2	35	4	1	53	2	2	38	1	2	51		2	46		2	30		1	34		1	28		1	22		1	28		1	27		1	27		1
5年	57	1	2	55	3	2	44	3	2	35	4	1	53	2	2	38	1	2	51		2	46		2	30		1	34		1	28		1	22		1	28		1	27		1
6年	44	2	2	57	1	2	55	3	2	44	3	2	35	4	1	53	2	2	38	1	2	51		2	46		2	30		1	34		1	28		1	22		1	28		1
小計	287	15	12	282	14	11	276	13	11	267	10	11	253	7	10	252	3	10	227	1	9	211	0	8	188	0	7	169	0	6	166	0	6	158	0	6	156	0	6	159	0	6
合計	302	[4]		296	[3]		289	[3]		277	[3]		260	[3]		255	[3]		228	[3]		211	[3]		188	[3]		169	[3]		166	[3]		158	[3]		156	[3]		159	[3]	



白蘭小 (H30. 4開校)

R3.5	R3			R4			R5			R6			R7			R8			R9			R10			R11			R12			R13			R14			R15			R16					
	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR									
1年	18	2	1	30	3	1	12		1	20		1	18		1	17		1	14		1	13		1	16		1	16		1	16		1	15		1	15		1	15		1			
2年	22	4	1	19	2	1	30	3	1	12		1	20		1	18		1	17		1	14		1	13		1	16		1	16		1	16		1	15		1	15		1	15		1
3年	30	4	1	21	4	1	19	2	1	30	3	1	12		1	20		1	18		1	17		1	14		1	13		1	16		1	16		1	16		1	15		1	15		1
4年	24	7	1	29	4	1	21	4	1	19	2	1	30	3	1	12		1	20		1	18		1	17		1	14		1	13		1	16		1	16		1	16		1	16		1
5年	27	2	1	26	6	1	29	4	1	21	4	1	19	2	1	30	3	1	12		1	20		1	18		1	17		1	14		1	13		1	16		1	16		1	16		1
6年	30	6	1	28	2	1	26	6	1	29	4	1	21	4	1	19	2	1	30	3	1	12		1	20		1	18		1	17		1	14		1	13		1	16		1	16		1
小計	151	25	6	153	21	6	137	19	6	131	13	6	120	9	6	116	5	6	111	3	6	94	0	6	98	0	6	94	0	6	92	0	6	90	0	6	91	0	6	93	0	6			
合計	176	[7]		174	[4]		156	[4]		144	[4]		129	[4]		121	[4]		114	[4]		94	[4]		98	[4]		94	[4]		92	[4]		90	[4]		91	[4]		93	[4]				

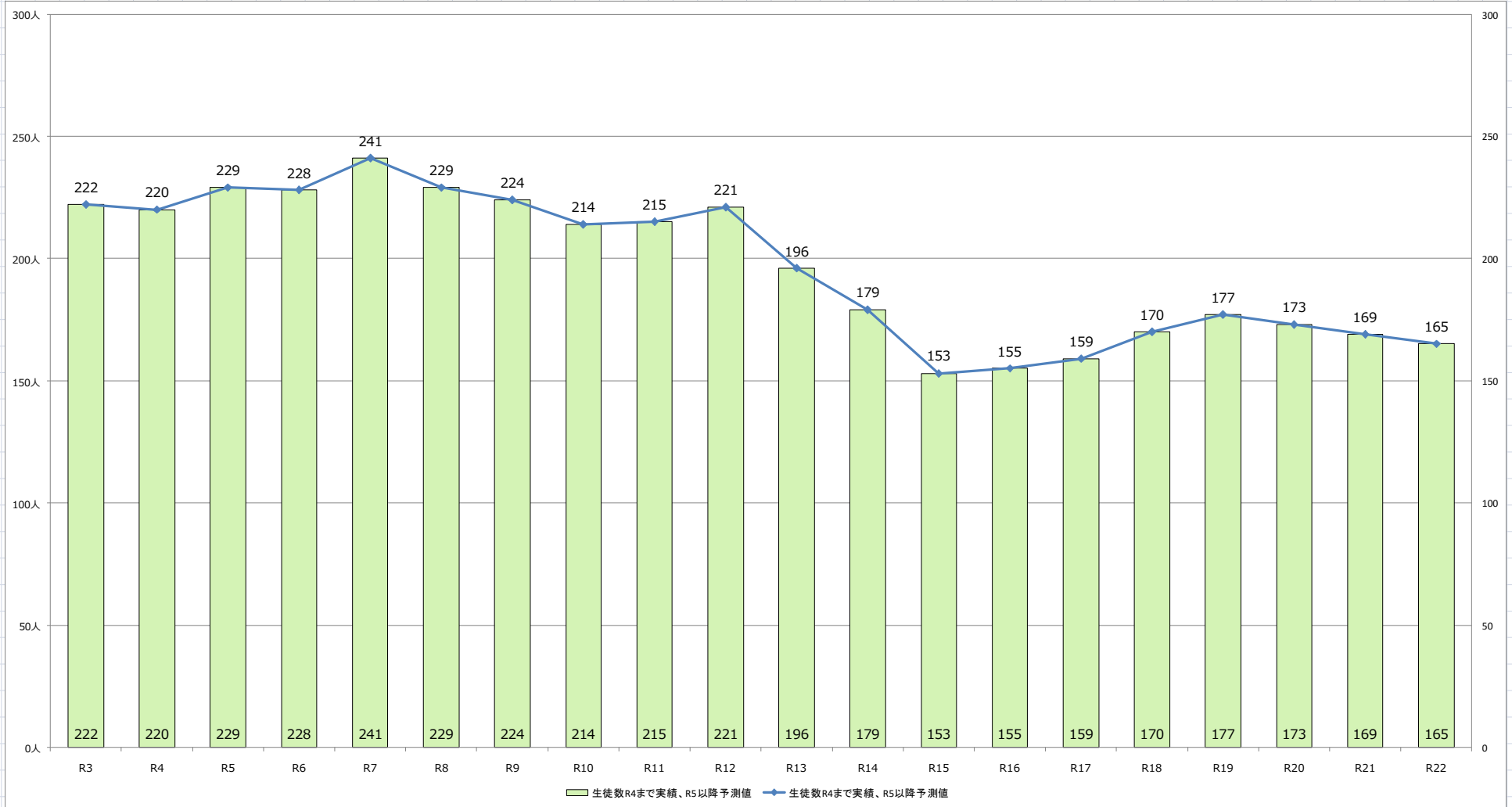


室蘭西中 (H25. 4開校)

R4.5	R3			R4			R5			R6			R7			R8			R9			R10			R11			R12			R13			R14			R15			R16			R17			R18			R19			R20			R21			R22		
	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR						
1年	72	3	3	67	4	2	79	5	3	71	2	3	80	4	3	67	5	2	65	3	2	70	4	2	73	3	74	3	49	2	56	2	48	2	51	2	60	2	59	0	2	58	0	2	56	0	2	55	0	2	54	0	2							
2年	71	3	2	69	5	2	67	4	2	79	5	2	71	2	2	80	4	2	67	5	2	65	3	2	70	4	2	73	2	74	2	49	2	56	2	48	2	51	2	60	2	59	2	58	2	56	2	55	2	54	2									
3年	73	0	2	72	3	2	69	5	2	67	4	2	79	5	2	71	2	2	80	4	2	67	5	2	65	3	2	70	4	2	73	2	74	2	49	2	56	2	48	2	51	2	60	2	59	2	58	2	56	2	55	2	54	2						
小計	216	6	7	208	12	6	215	14	7	217	11	7	230	11	7	218	11	6	212	12	6	202	12	6	208	7	7	217	4	7	196	0	6	153	0	6	155	0	6	159	0	6	170	0	6	177	0	6	173	0	6	169	0	6	165	0	6			
合計	222	[2]		220	[2]		229	[2]		228	[2]		241	[2]		229	[2]		224	[2]		214	[2]		215	[2]		221	[2]		196	[2]		179	[2]		153	[2]		155	[2]		159	[2]		170	[2]		177	[2]		173	[2]		169	[2]		165	[2]	

仮にR7に2年生、R8に3年生まで35人学級が拡大された場合の学級数→→

80	4	3	67	5	2	65	3	2	70	4	2	73	3	74	3	49	2	56	2	48	2	51	2	60	0	2	59	0	2	58	0	2	56	0	2	55	0	2	54	0	2												
71	2	3	80	4	3	67	5	2	65	3	2	70	4	2	73	3	74	3	49	2	56	2	48	2	51	2	60	2	59	2	58	2	56	2	55	2	54	2															
79	5	2	71	2	3	80	4	3	67	5	2	65	3	2	70	4	2	73	3	74	3	49	2	56	2	48	2	51	2	60	2	59	2	58	2	56	2	55	2	54	2												
			8			8			7			6			7			8			8			7			6			6			6			6			6			6			6			6			6		

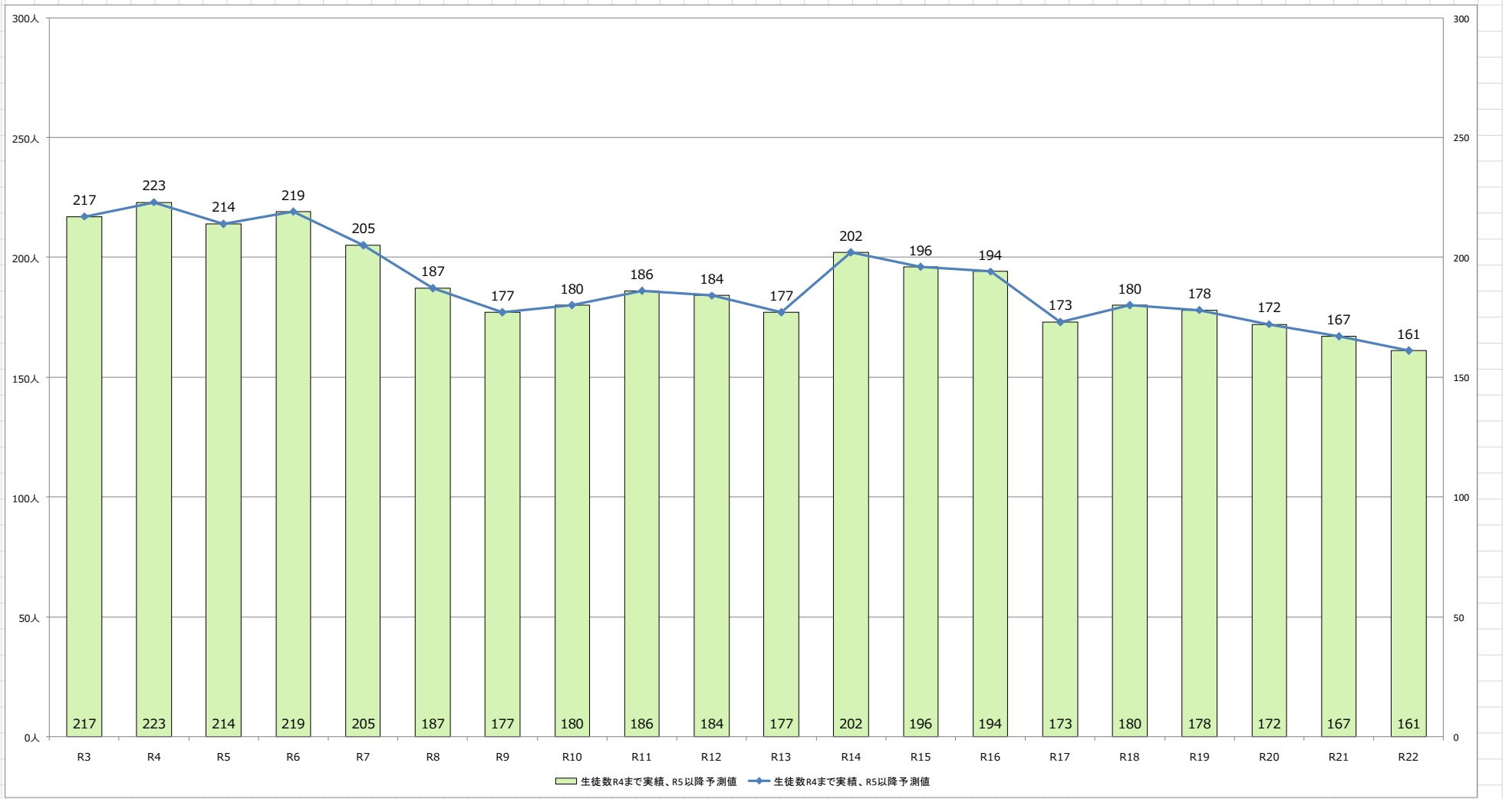


翔陽中 (H23, 4開校)

R4.5	R3			R4			R5			R6			R7			R8			R9			R10			R11			R12			R13			R14			R15			R16			R17			R18			R19			R20			R21			R22					
	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR												
1年	63	3	2	75	5	3	67	2	2	66	4	2	64	2	2	48	3	2	56	4	2	63	6	2	57	2	2	58	2	2	62	2	2	82	3	2	60	2	2	61	0	2	59	0	2	58	0	2	55	0	2	54	0	2	52	0	2						
2年	71	8	2	62	3	2	75	5	2	67	2	2	64	2	2	48	3	2	56	4	2	63	6	2	57	2	2	58	2	2	62	2	2	82	3	2	60	2	2	61	2	2	59	2	2	58	2	2	55	2	2	54	2	2	52	2	2						
3年	71	1	2	70	8	2	62	3	2	75	5	2	67	2	2	66	4	2	64	2	2	48	3	2	56	4	2	63	6	2	57	2	2	58	2	2	62	2	2	82	3	2	60	2	2	61	2	2	59	2	2	58	2	2	55	2	2	54	2	2	52	2	2
小計	205	12	6	207	16	7	204	10	6	208	11	6	197	8	6	178	9	6	168	9	6	167	13	6	176	10	6	178	6	6	177	0	6	202	0	7	196	0	7	194	0	7	173	0	6	180	0	6	178	0	6	172	0	6	167	0	6	161	0	6			
合計	217	[3]		223	[3]		214	[3]		219	[3]		205	[3]		187	[3]		177	[3]		180	[3]		186	[3]		184	[3]		177	[3]		202	[3]		196	[3]		194	[3]		173	[3]		180	[3]		178	[3]		172	[3]		167	[3]		161	[3]				

仮にR7に2年生、R8に3年生まで35人学級が拡大された場合の学級数→→

64	2	2	48	3	2	56	4	2	63	6	2	57	2	2	58	2	2	82	3	2	60	2	2	61	0	2	59	0	2	58	0	2	55	0	2	54	0	2	52	0	2									
66	4	2	64	2	2	48	3	2	56	4	2	63	6	2	57	2	2	58	2	2	82	3	2	60	2	2	61	2	2	59	2	2	58	2	2	55	2	2	54	2	2	52	2	2						
67	2	2	66	4	2	64	2	2	48	3	2	56	4	2	63	6	2	57	2	2	58	2	2	82	3	2	60	2	2	61	2	2	59	2	2	58	2	2	55	2	2	54	2	2	52	2	2			
			6			6			6			6			6			6			6			7			7			7			6			6			6			6			6			6		

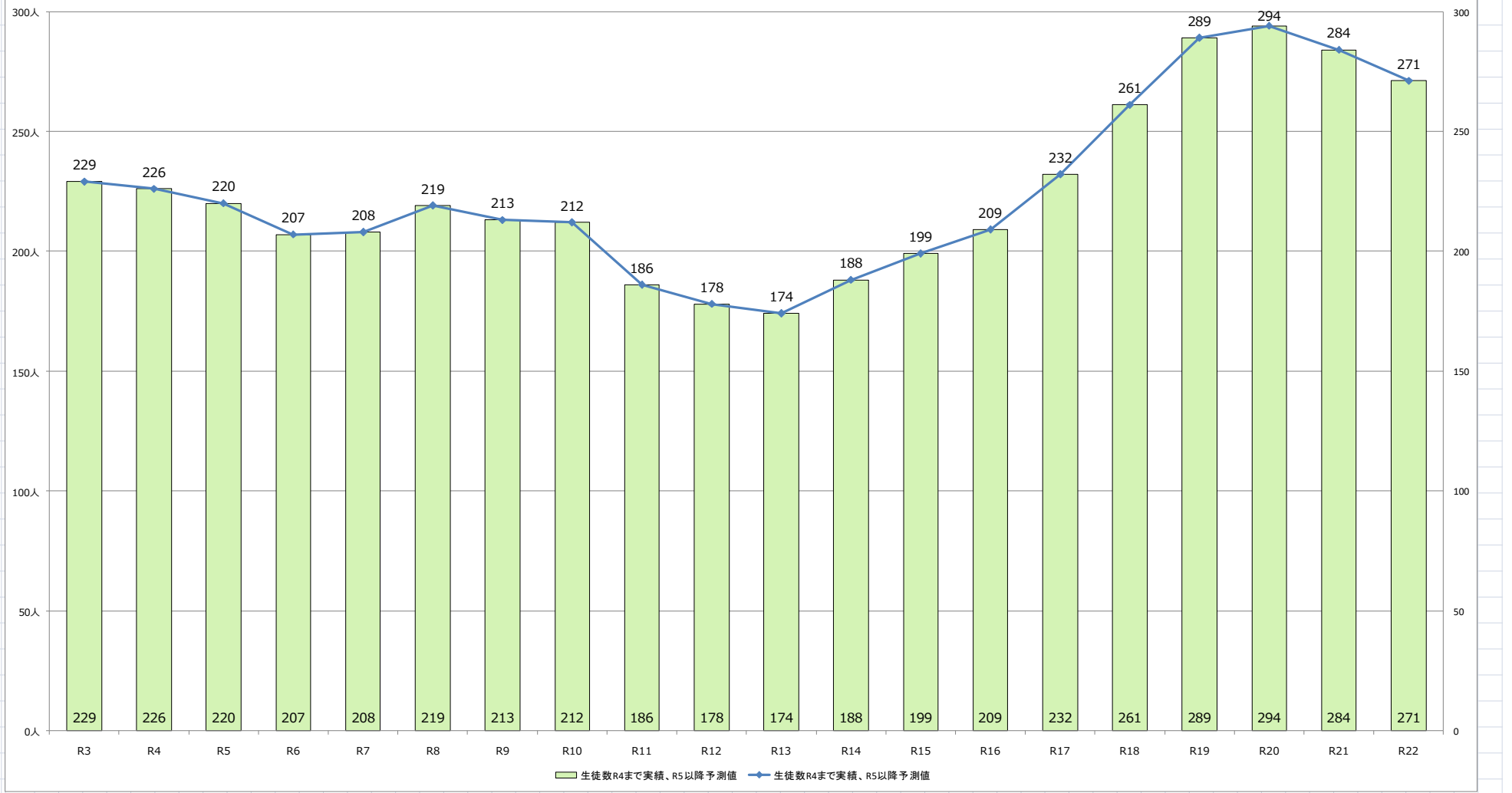


東明中

R4.5	R3			R4			R5			R6			R7			R8			R9			R10			R11			R12			R13			R14			R15			R16			R17			R18			R19			R20			R21			R22					
	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR												
1年	80	4	3	64	2	2	65	3	2	70	3	2	63	4	2	73	6	3	60	7	2	63	3	2	53	2	59	2	62	2	67	2	70	2	72	3	90	3	99	3	100	3	95	3	89	3	87	3															
2年	70	3	2	83	3	3	64	2	2	65	3	2	63	4	2	73	6	3	60	7	2	63	3	2	53	2	59	2	62	2	67	2	70	2	72	3	90	3	99	3	100	3	95	3	89	3	87	3															
3年	70	2	2	70	4	2	83	3	3	64	2	2	65	3	2	70	3	2	63	4	2	73	6	3	60	7	2	63	3	2	53	2	59	2	62	2	67	2	70	2	72	3	90	3	99	3	100	3	95	3	89	3	87	3									
小計	220	9	7	217	9	7	212	8	7	199	8	6	198	10	6	206	13	7	196	17	6	196	16	6	176	10	6	175	3	6	174	0	6	188	0	6	199	0	6	209	0	6	209	0	7	232	0	7	261	0	8	289	0	9	294	0	9	284	0	9	271	0	9
合計	229	[3]		226	[3]		220	[3]		207	[3]		208	[3]		219	[3]		213	[3]		212	[3]		186	[3]		178	[3]		174	[3]		188	[3]		199	[3]		209	[3]		232	[3]		261	[3]		289	[3]		294	[3]		284	[3]		271	[3]				

仮にR7に2年生、R8に3年生まで35人学級が拡大された場合の学級数→→

63	4	2	73	6	3	60	7	2	63	3	2	53	2	59	2	62	2	67	2	70	2	72	3	90	0	3	99	0	3	100	0	3	95	0	3	89	0	3	87	0	3									
70	3	2	63	4	2	73	6	3	60	7	2	63	3	2	53	2	59	2	62	2	67	2	70	2	72	3	90	0	3	99	0	3	100	0	3	95	0	3	89	0	3	87	0	3						
65	3	2	70	3	2	63	4	2	73	6	3	60	7	2	63	3	2	53	2	59	2	62	2	67	2	70	2	72	3	90	0	3	99	0	3	100	0	3	95	0	3	89	0	3	87	0	3			
			6			7			7			7			6			6			6			6			6			7			8			9			9			9			9			9		



桜蘭中 (H24. 4開校)

R4.5	R3			R4			R5			R6			R7			R8			R9			R10			R11			R12			R13			R14			R15			R16			R17			R18			R19			R20			R21			R22		
	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR									
1年	179	11	6	170	10	5	173	12	5	200	9	6	200	9	6	172	9	5	169	6	5	166	12	5	199	0	6	189	0	6	196	0	6	194	0	6	207	0	6	191	0	6	195	0	6	186	0	6	180	0	6	168	0	5	157	0	5			
2年	185	5	5	182	12	5	170	10	5	173	12	5	200	9	5	200	9	5	172	9	5	169	6	5	166	12	5	199	0	6	189	0	6	196	0	6	194	0	6	207	0	6	191	0	6	195	0	6	186	0	6	180	0	5	168	0	5			
3年	188	2	5	181	7	5	182	12	5	170	10	5	173	12	5	200	9	5	200	9	5	172	9	5	169	6	5	166	12	5	199	0	6	189	0	6	196	0	6	194	0	6	207	0	6	191	0	6	195	0	6	186	0	5	168	0	5			
小計	552	18	16	533	29	15	525	34	15	543	31	16	573	30	16	572	27	15	541	24	15	507	27	15	534	18	16	554	12	16	584	0	16	579	0	16	597	0	16	592	0	17	589	0	17	577	0	16	572	0	16	561	0	15	505	0	15			
合計	570	[3]	562	[5]	559	[5]	574	[5]	603	[5]	599	[5]	565	[5]	534	[5]	552	[5]	566	[5]	584	[5]	579	[5]	597	[5]	592	[5]	589	[5]	577	[5]	572	[5]	561	[5]	534	[5]	505	[5]																				

仮にR7に2年生、R8に3年生まで35人学級が拡大された場合の学級数→→

200	9	6	172	9	5	169	6	5	166	12	5	199	0	6	189	0	6	196	0	6	194	0	6	207	0	6	191	0	6	195	0	6	186	0	6	180	0	6	168	0	5	157	0	5													
200	9	6	200	9	6	172	9	5	169	6	5	166	12	5	199	0	6	189	0	6	196	0	6	194	0	6	207	0	6	191	0	6	195	0	6	186	0	6	180	0	6	168	0	5	168	0	5										
173	12	5	200	9	6	200	9	6	172	9	5	169	6	5	166	12	5	199	0	6	189	0	6	196	0	6	194	0	6	195	0	6	191	0	6	195	0	6	186	0	6	186	0	6	180	0	6	180	0	6							

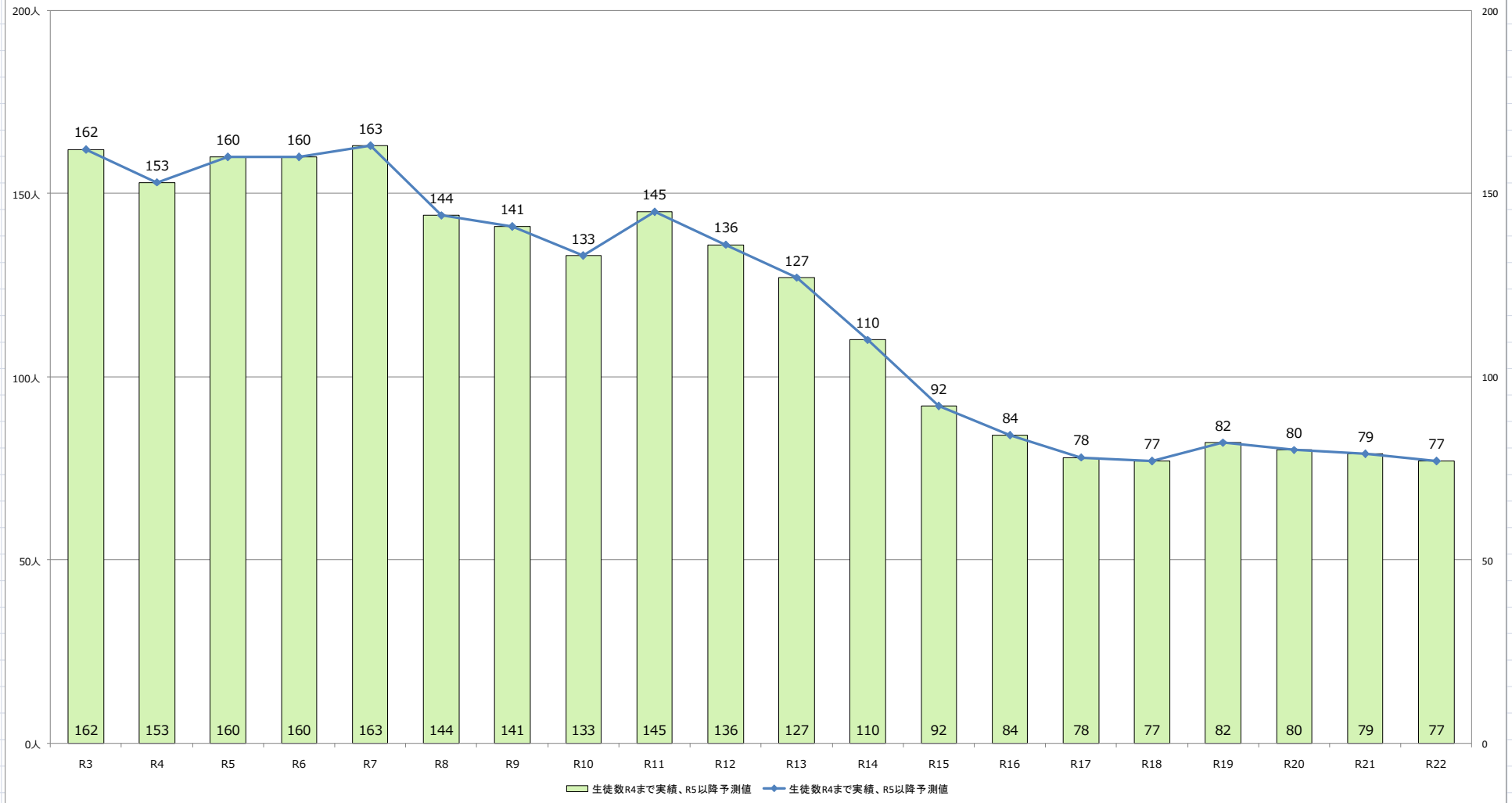


港北中

R4.5	R3			R4			R5			R6			R7			R8			R9			R10			R11			R12			R13			R14			R15			R16			R17			R18			R19			R20			R21			R22		
	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR	普通	特支	CR									
1年	55	3	2	42	2	2	57	1	2	55	3	2	44	3	2	35	4	1	53	2	2	38	1	1	51	2	2	46	2	30	1	34	1	28	1	22	1	28	1	27	1	27	1	26	1	26	1	25	1											
2年	48	4	2	55	3	2	42	2	2	57	1	2	55	3	2	44	3	2	35	4	1	53	2	2	38	1	1	51	2	46	2	30	1	34	1	28	1	22	1	28	1	27	1	27	1	26	1	26	1											
3年	52	0	2	48	3	2	55	3	2	42	2	2	57	1	2	55	3	2	44	3	2	35	4	1	53	2	2	38	1	1	51	2	46	2	30	1	34	1	28	1	22	1	28	1	27	1	27	1	26	1										
小計	155	7	6	145	8	6	154	6	6	154	6	6	156	7	6	134	10	5	132	9	5	126	7	4	142	3	5	135	1	5	127	0	5	110	0	4	92	0	3	84	0	3	78	0	3	77	0	3	82	0	3	80	0	3	79	0	3	77	0	3
合計	162	[2]		153	[2]		160	[2]		160	[2]		163	[2]		144	[2]		141	[2]		133	[2]		145	[2]		136	[2]		127	[2]		110	[2]		92	[2]		84	[2]		78	[2]		77	[2]		82	[2]		80	[2]		79	[2]		77	[2]	

仮にR7に2年生、R8に3年生まで3人学級が拡大された場合の学級数

44	3	2	35	4	1	53	2	2	38	1	2	51	2	2	46	2	30	1	34	1	28	1	22	1	28	0	1	27	0	1	27	0	1	27	0	1	27	0	1	26	0	1	26	0	1	25	0	1								
55	3	2	44	3	2	35	4	1	53	2	2	38	1	2	51	2	46	2	30	1	34	1	28	1	22	1	28	1	22	1	28	1	22	1	28	1	27	1	27	1	27	1	26	1	26	1	25	1								
57	1	2	55	3	2	44	3	2	35	4	1	53	2	2	38	1	2	51	2	46	2	30	1	34	1	28	1	22	1	34	1	28	1	22	1	28	1	22	1	28	1	27	1	27	1	26	1	26	1							
			6			5			5			5			5			6			6			5			4			3			3			3			3			3			3			3			3			3		



年度	白蘭小	学級数
R4年度	153	6
R5年度	137	6
R6年度	131	6
R7年度	120	6
R8年度	116	6
R9年度	111	6
R10年度	94	6
R11年度	98	6
R12年度	94	6
R13年度	92	6
R14年度	90	6
R15年度	91	6
R16年度	93	6

年度	本室蘭中	学級数
R4年度	107	3
R5年度	95	3
R6年度	85	3
R7年度	83	3
R8年度	76	3
R9年度	69	3
R10年度	70	3
R11年度	61	3
R12年度	62	3
R13年度	50	3
R14年度	55	3
R15年度	49	3
R16年度	44	3

年度	港北中	学級数
R4年度	145	6
R5年度	154	6
R6年度	154	6
R7年度	156	6
R8年度	134	5
R9年度	132	5
R10年度	126	4
R11年度	142	5
R12年度	135	5
R13年度	127	5
R14年度	110	4
R15年度	92	3
R16年度	84	3

年度	蘭北小	学級数
R4年度	282	11
R5年度	276	11
R6年度	267	11
R7年度	253	10
R8年度	252	10
R9年度	227	9
R10年度	211	8
R11年度	188	7
R12年度	169	6
R13年度	166	6
R14年度	158	6
R15年度	156	6
R16年度	159	6

年度	みなと小	学級数
R4年度	432	13
R5年度	426	14
R6年度	429	15
R7年度	398	14
R8年度	387	14
R9年度	370	14
R10年度	351	14
R11年度	338	13
R12年度	323	12
R13年度	332	12
R14年度	332	12
R15年度	339	12
R16年度	342	12

年度	室蘭西中	学級数
R4年度	208	6
R5年度	215	7
R6年度	217	7
R7年度	230	7
R8年度	218	6
R9年度	212	6
R10年度	202	6
R11年度	208	7
R12年度	217	7
R13年度	196	6
R14年度	179	6
R15年度	153	6
R16年度	155	6

年度	星蘭中	学級数
R4年度	115	4
R5年度	120	4
R6年度	111	3
R7年度	100	3
R8年度	97	3
R9年度	92	3
R10年度	90	3
R11年度	99	4
R12年度	91	4
R13年度	93	4
R14年度	69	3
R15年度	71	3
R16年度	62	3

年度	地球岬小	学級数
R4年度	190	6
R5年度	196	7
R6年度	183	7
R7年度	183	7
R8年度	168	7
R9年度	162	7
R10年度	155	7
R11年度	134	6
R12年度	135	6
R13年度	129	6
R14年度	130	6
R15年度	127	6
R16年度	128	6

どんな学校の形が望ましいのか、
ご協議下さい。